

日本美しい森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林に覆われています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。

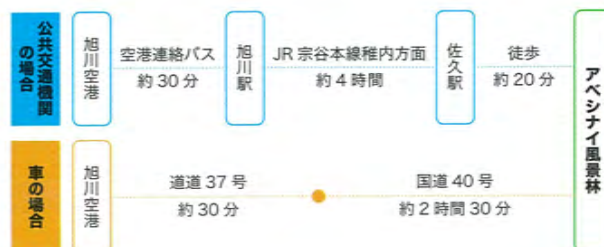
利用する皆様への国有林からのお願い

- 1 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- 2 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- 3 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- 4 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないください。
- 5 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- 6 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。また、冬山の登山、山スキーなどでは雪崩に警戒してください。
- 7 悪天候のときは入林をお控えください。
- 8 食品残渣を介したCSFウイルス伝播防止のため、ゴミは必ずお持ち帰りください。併せてゴミ箱の撤去等の対策を進めておりますので御理解のほどお願いします。
- 9 喫煙は決められた場所でお願います。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- 10 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- 11 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理局又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

アベシナイ風景林 アクセス MAP



アクセス方法



アベシナイ風景林 (地名：安平志内)

所在地：北海道中川郡中川町字安川3

お問い合わせ先：
上川北部森林管理署
電話番号：01655-4-2551

中川町持続的森林経営確立推進協議会

(中川町産業振興課)
電話番号：01656-7-2816

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ
https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html



アベシナイ 風景林

白亜紀の記憶とアイヌの歴史を望む森



レクリエーションの森
林野庁

歴史とロマンの里を望む魅惑の景勝地

アベシナイ風景林案内図



地理的・地形的特徴

アベシナイ風景林は天塩川と安平志内川が合流する地域の小高い山の上にあり、北海道で2番目の長さを誇る天塩川を眺望することができます。アベシナイ風景林の存する安平志内川流域は、全国的にも貴重な白亜紀の地層研究、地下資源研究のフィールドで、クビナガリュウやアンモナイト等の貴重な化石の宝庫です。



天塩川を望む

歴史的・文化的特徴

アベシナイはアイヌ語で「我々の沿って下る川」という意味で、この名のとおり、天塩や上川、雨竜(うりゅう)、遠別(えんべつ)等を結ぶ交通上の重要な地域でした。この地域は、「北海道」の名付け親といわれている幕末の探検家、松浦武一郎が北海道探検中に宿泊地とした地域でもあり、河川交通の要衝としてアイヌのコタン(集落・部落)があったとされています。また、歌人斎藤茂吉の兄が町内の志文内(しぶんない)の拓殖医であったことから、地域内には歌碑のある歩道が整備された「茂吉小公園」や「志文内峠路」があり、短歌を愛する人々の吟行ポイントになっています。



出土したアンモナイト化石(エコミュージアムセンター)

気候等と植生・野生生物

四季の変化が明瞭で、夏はカラッと暑く、冬は積雪量が多く寒さの厳しい地域です。天塩川・安平志内川流域には、国の天然記念物で、絶滅危惧種に指定されているオジロワシが一年を通して留まっており、冬にはオオワシも越冬のためサハリンから飛来します。植生ではカツラ、キタコブシの自生の北限です。



エゾシカ

楽しみ方

アベシナイ風景林には、流送(りゅうそう)(伐採した木を川の流れを利用して搬出すること)が盛んだった大正時代に造材夫(ぞうざいふ)の無事息災を祈るため、「山神(やまのかみ)」を祀った自然石が安置されており、林業最盛期の往時を偲ばせます。また、イタヤカエデ、カツラ



森林散策

等、秋の黄葉が美しい木が多く、ナナカマドやエゾヤマザクラ等の紅葉や深緑のトマツ等が点在しているため10月から11月にかけて錦秋と呼ぶにふさわしい美しい風景が広がります。

このほか中川町内では、マウンテンバイク、カヌーや釣り等のアクティビティ、地層・化石の観察を楽しむことができるほか、ガイドの案内のもと木や森の話を聞きながら森林浴を楽しみ、ランチには地元食材を焚火で調理し味わう「森のさんばと薪のごちそう」等のイベントが開催されています。

さらに、中川町エコミュージアムセンターでは、町内で発見された日本最大級のクビナガリュウ(全長約11メートル)の復元骨格の展示のほか、アンモナイトやイルカ等の様々な化石が世界中の標本と比較展示されています。

施設情報

- ・標高 約20~70m
- ・面積 2.04ha
- ・入園料 無料
- ・開園期間 通年24時間利用可能(但し、夜間は照明がないため控えた方がよい)
- ・宿泊 【レク森外】公共温泉施設「ボンピラアクアリゾート」・オートキャンプ場「ナポートパーク」・栄屋旅館・岡民宿・中川町森林公園ログハウス(全てアベシナイ風景林より約10km/約10分)
- ・駐車場 近隣の中川町エコミュージアムセンター:普通乗用車30台、大型車2台・無料